

貝毒プランクトンモニタリング速報 (HK38)

(函館水試担当地区)

2007年12月21日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
苦小牧 太平洋西部 11.0	12/19	0	7.3	33.56	0	0	0	0	0	
		5	7.4	33.60	0	0	0	0	0	
		10	7.7	33.65	0	0	0	0	0	
		15	7.9	33.70	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 12.8	12/17	0	8.3	33.76	0	0	0	0	10	Dt10
		5	8.3	33.81	0	0	0	0	0	
		10	8.3	33.80	0	0	0	0	0	
		15	8.3	33.80	0	0	0	0	0	
		20	8.3	33.82	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 11.0	12/17	0	8.0	33.79	0	0	0	0	0	
		5	8.0	33.82	0	0	0	0	0	
		10	7.9	33.82	0	0	0	0	0	
		15	7.9	33.82	0	0	0	0	0	
		20	7.8	33.80	0	0	0	0	10	Dt10
		25	7.7	33.80	0	0	0	0	20	Dt20
30	7.6	33.76	0	0	0	0	0			

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェイカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部、噴火湾西部に少数出現しています。下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部には出現していません。

水温は12月中旬は、太平洋西部では7.3～7.9、噴火湾東部では8.3～8.4、噴火湾西部は7.6～8.0です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK37)

(函館水試担当地区)

2007年12月12日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
苦小牧 太平洋西部 4.5	12/5	0	7.1	33.50	0	0	0	0	0	
		5	7.1	33.60	0	0	0	0	0	
		10	7.3	33.65	0	0	0	0	0	
		15	7.4	33.69	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 14.5	12/4	0	9.2	33.22	0	0	0	0	0	
		5	9.6	33.68	0	0	0	0	0	
		10	9.6	33.70	0	0	0	0	0	
		15	9.6	33.71	0	0	0	0	0	
		20	9.7	33.73	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 13.0	12/7	0	11.7	33.94	0	0	0	0	0	
		10	11.8	33.97	0	0	0	0	20	Di20
		20	11.8	33.96	0	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテウンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは津軽海峡に少数出現しています。下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部には出現していません。

水温は12月上旬は、太平洋西部では7.1～7.4、噴火湾東部では8.9～9.7、津軽海峡は11.7～11.8です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK36)

(函館水試担当地区)

2007年12月3日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
苦小牧 太平洋西部 2.5	11/21	0	欠測	欠測	0	0	0	0	0	
		5	欠測	欠測	0	0	0	0	0	
		10	欠測	欠測	0	0	0	0	0	
		15	欠測	欠測	0	0	0	0	10	Dt10
虻田 噴火湾東部 14.0	11/29	0	10.2	33.52	0	0	0	0	0	
		5	10.3	33.73	0	0	0	0	10	Dt10
		10	10.3	33.76	0	0	0	0	0	
		15	10.4	33.77	0	0	0	0	0	
		20	10.4	33.78	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 10.0	11/29	0	9.7	33.54	0	0	0	0	0	
		5	9.9	33.76	0	0	0	0	0	
		10	10.0	33.75	0	0	0	0	0	
		15	10.0	33.77	0	0	0	0	0	
		20	10.0	33.76	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 17.0	11/13	0	12.9	33.70	0	0	0	0	20	Dt20
		10	13.0	33.84	0	0	0	0	30	Dro10, Di20
		20	13.0	33.85	0	0	0	0	0	
		30	13.0	33.84	0	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロコニオラクス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部に少数出現しています。

水温は11月下旬は、噴火湾東部では10.2～10.5、噴火湾西部(八雲)9.7～10.0、噴火湾西部(森)12.9～13.0です。太平洋西部(苦小牧)は機器故障のため欠測です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報 (HK34)

(函館水試担当地区)

2007年10月30日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
苦小牧 太平洋西部 4.5	10/24	0	13.2	33.79	0	0	0	0	0	
		5	13.1	33.89	0	0	0	0	0	
		10	13.1	33.97	0	0	0	0	0	
		15	12.5	33.95	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 14.5	10/25	0	14.9	32.10	0	0	0	0	0	
		5	15.0	33.64	0	0	0	0	10	Dt10
		10	15.1	33.71	0	0	0	0	0	
		15	14.9	33.71	0	0	0	0	10	Dt10
		20	14.7	33.72	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 11.0	10/22	0	15.3	33.66	0	0	0	0	20	Dt20
		5	15.3	33.67	0	0	0	0	0	
		10	15.3	33.67	0	0	0	0	20	Dt10, Dro10
		15	15.3	33.67	0	0	0	0	20	Dt10, Dro10
		20	15.3	33.68	0	0	0	0	20	Dt20
		25	15.4	33.71	0	0	0	0	10	Dt10
30	15.3	33.82	0	0	0	0	20	Dt20		

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェイカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部には出現していません。下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部、噴火湾西部に少数出現しています。

水温は10月下旬は、太平洋西部では12.5～13.2、噴火湾東部では13.7～15.1、噴火湾西部では15.3～15.4です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK33)

(函館水試担当地区)

2007年10月15日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 16.0	10/10	0	18.3	32.97	0	0	0	0	40	Dt40
		10	18.4	33.16	0	0	0	0	30	Dt30
		20	18.5	33.28	0	0	0	0	60	Dt60
		30	14.8	33.73	0	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 18.0	10/11	0	18.3	33.35	0	0	0	0	0	
		5	18.3	33.40	0	0	0	0	0	
		10	18.4	33.50	0	0	0	0	30	Dt30
		15	18.3	33.60	0	0	0	0	20	Dt20
		20	18.3	33.73	0	0	0	0	40	Dt40
		25	18.1	33.71	0	0	0	0	10	Dt10
		30	13.8	33.78	0	0	0	0	0	
40	13.0	33.78	0	0	0	0	10	Dro10		
知内 津軽海峡 10.0	10/9	0	18.5	33.85	0	0	0	0	20	Dm20
		10	18.1	33.91	0	0	0	0	0	
		20	15.8	34.17	-	-	-	-	-	採水器故障のため欠測

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部、噴火湾湾口部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部、噴火湾湾口部、津軽海峡に少数出現しています。

水温は10月上旬は、噴火湾西部では14.8～18.5、噴火湾湾口部では13.0～18.4、津軽海峡18.1～18.5です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報 (HK32)

(函館水試担当地区)

2007年10月4日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
苫小牧 太平洋西部 3.5	10/3	0	17.0	32.45	0	0	0	0	0	Dt10, Di10
		5	16.9	32.52	0	0	0	0	20	
		10	17.2	33.55	0	0	10	0	0	
		15	16.1	33.74	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 13.2	10/1	0	18.5	31.55	0	0	0	0	0	
		5	19.1	33.13	0	0	0	0	0	
		10	18.4	33.45	0	0	0	0	0	
		15	17.4	33.84	0	0	0	0	0	
		20	15.5	33.97	0	0	0	0	0	
		25	14.6	33.99	0	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部に少数出現しています。

水温は10月上旬は、太平洋西部では16.1～17.2、噴火湾東部では14.6～19.1 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK31)

(函館水試担当地区)

2007年10月1日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
虻田	9/25	0	20.1	32.66	0	0	0	0	40	Dt40
噴火湾東部 12.5		5	20.0	32.76	0	0	0	0	30	Dt20, Dc10
		10	19.8	33.09	0	0	0	0	10	Dt10
		15	19.9	33.18	0	0	0	0	0	
		20	19.6	33.31	0	0	0	0	0	
		25	17.8	33.63	0	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部に少数出現しています。

水温は9月下旬は、噴火湾東部では17.8～20.1 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK30)

(函館水試担当地区)

2007年9月25日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲	9/20	0	20.4	32.55	0	0	0	0	100	Dt70, Dm20, Di10
噴火湾西部		5	20.3	32.53	0	0	0	0	60	Dt60
22.0		10	20.1	32.81	0	0	0	0	10	Dt10
		15	20.1	33.06	0	0	0	0	40	Dt40
		20	19.9	33.07	0	0	0	0	70	Dt70
		25	19.4	33.14	0	0	0	0	0	
		30	19.0	33.20	0	0	10	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコオラクス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

水温は9月中旬は、噴火湾西部では19.0～20.4 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK28)

(函館水試担当地区)

2007年9月6日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
苦小牧 太平洋西部 9.1	8/29	0	20.5	33.20	0	0	0	0	0	
		5	17.8	33.50	0	0	10	0	30	Dm10, Dt20
		10	15.4	33.89	0	0	30	0	90	Dt90
		15	14.6	33.89	0	0	0	0	40	Dt40
虻田 噴火湾東部 17.7	8/27	0	22.3	31.70	0	0	0	0	0	
		5	21.5	31.95	0	0	0	0	90	Dt70, Dro20
		10	19.2	32.29	0	0	0	0	80	Dt60, Dm20
		15	16.6	32.69	0	0	0	0	10	Dt10
		20	14.0	33.05	0	0	0	0	40	Dt30, Dro10
		25	12.3	33.13	0	0	0	0	0	
苦小牧 太平洋西部 2.3	9/5	0	20.7	33.07	0	0	0	10	100	Dt50, Dm50
		5	20.1	33.32	0	0	0	10	20	Dm10, Dro10
		10	19.9	33.71	0	0	0	0	20	Dt20
		15	19.8	33.79	0	0	0	0	40	Dro40
虻田 噴火湾東部 11.0	9/4	0	欠測	欠測	0	0	0	0	30	Dm20, Dro10
		5	欠測	欠測	0	0	0	0	100	Dm90, Dro10
		10	欠測	欠測	0	0	0	0	20	Dm10, Dro10
		15	欠測	欠測	0	0	0	0	10	Dm10
		20	欠測	欠測	0	0	0	0	30	Dm10, Dt20
		25	欠測	欠測	0	0	0	0	10	Dt10

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナタ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラクサ, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部に出現しています。

水温は8月下旬は、太平洋西部では14.6～20.5、噴火湾東部では12.3～22.3 です。
 水温は9月上旬は、太平洋西部では19.8～20.7 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK27)

(函館水試担当地区)

2007年8月21日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲	8/20	0	23.2	31.17	0	0	0	0	0	
噴火湾西部		5	20.9	32.11	0	0	0	0	10	Dm10
12.5		10	18.2	32.39	0	0	0	0	130	Dt60, Dm60, Dru10
		15	15.7	32.55	0	0	0	0	30	Dt10, Dm20
		20	14.0	33.23	0	0	0	0	70	Dt70
		25	11.7	33.26	0	0	0	0	30	Dt30
		30	9.4	33.37	0	0	0	0	70	Dt70
森	8/10	0	21.8	29.99	0	0	0	0	40	Dt40
噴火湾西部		10	17.3	32.64	0	0	0	0	310	Dt310
8.0		20	14.4	33.02	0	0	10	0	110	Dt100
		30	9.5	32.97	0	0	0	0	0	
知内	8/10	0	19.5	33.10	0	0	0	0	10	Dm10
津軽海峡		10	16.5	34.12	0	0	0	0	0	
12.0		20	15.6	34.17	0	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシス アキミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部、津軽海峡に出現しています。

水温は8月中旬は、噴火湾西部では9.4 ~ 23.2、津軽海峡では15.6 ~ 19.5 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報 (HK26)

(函館水試担当地区)

2007年8月10日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
苦小牧 太平洋西部 3.7	8/8	0	20.8	32.17	0	0	0	0	0	
		5	20.4	32.37	0	0	0	0	40	Dt10, Dm10, Dro20
		10	20.3	32.41	0	0	0	0	60	Dt30, Dro30
		15	15.2	33.42	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 13.5	8/8	0	22.4	29.82	0	0	0	0	120	Dt120
		5	19.6	32.19	0	0	0	0	180	Dt180
		10	17.2	32.44	0	0	0	0	30	Dt30
		15	14.6	32.73	0	0	0	0	0	
		20	12.5	32.85	0	0	0	0	20	Dt20
		25	10.6	33.04	0	0	0	0	10	Dt10
鹿部 噴火湾湾口部 14.0	8/9	0	21.6	29.48	0	0	0	0	200	Dt160, Dm40
		5	18.7	32.31	0	0	0	0	230	Dt200, Dro30
		10	16.3	32.65	0	0	0	0	140	Dt130, Dm10
		15	13.4	32.94	0	0	0	0	110	Dt110
		20	12.2	33.13	0	0	0	0	150	Dt150
		25	11.5	33.33	0	0	0	0	110	Dt110
		30	11.7	33.58	0	0	0	0	50	Dt50
		40	9.1	33.35	0	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコノオラクス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテウンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾湾口部に出現しています。

水温は8月上旬は、太平洋西部では15.2～20.8、噴火湾東部では10.6～22.4、噴火湾湾口部では9.1～21.6です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK25)

(函館水試担当地区)

2007年7月27日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苫小牧 太平洋西部 3.0	7/25	0	19.3	31.88	70	0	0	0	50	Dru50
		5	18.2	32.14	100	0	0	0	60	Dt50, Dru10
		10	15.7	32.98	60	0	0	0	20	Dt20
		15	13.4	33.26	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 15.0	7/23	0	18.5	32.19	0	0	0	0	10	Dt10
		5	17.3	32.38	0	0	0	0	50	Dt50
		10	17.0	32.41	0	0	0	0	70	Dt70
		15	16.8	32.45	0	0	0	0	0	
		20	16.5	32.51	0	0	0	0	140	Dt140
	25	15.9	32.54	0	0	0	0	20	Dt20	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコニオラクサス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテンドクタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部に出現しています。噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部に出現しています。

水温は7月下旬は太平洋西部では13.4～19.3、噴火湾東部では15.9～18.5 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK24)

(函館水試担当地区)

2007年7月25日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 13.0	7/23	0	19.9	32.21	0	0	0	0	240	Dt240
		5	17.6	32.38	0	0	0	0	260	Dt250, Dm10
		10	17.2	32.41	0	0	0	0	330	Dt330
		15	16.9	32.49	0	0	10	0	110	Dt110
		20	16.3	32.63	0	0	30	0	40	Dt40
		25	16.0	32.69	0	0	0	0	180	Dt180
森 噴火湾西部 15.0	7/20	0	15.8	32.50	0	0	0	0	160	Dt160
		10	15.6	32.55	0	0	0	0	180	Dt160, Dc20
		20	14.6	32.67	0	0	0	0	220	Dt210, Dc10
		30	12.7	32.74	0	0	0	0	20	Dt20
鹿部 噴火湾湾口部 13.0	7/24	0	18.3	32.49	10	0	0	0	40	Dt40
		5	17.7	32.36	0	0	0	0	220	Dt210, Dru10
		10	17.2	32.42	0	0	0	0	210	Dt200, Dru10
		15	16.8	32.46	10	0	0	0	90	Dt90
		20	16.3	32.89	0	0	0	0	170	Dt170
		25	15.3	32.96	0	0	0	0	10	Dt10
		30	15.9	33.23	0	0	0	0	10	Dt10
知内 津軽海峡 12.0	7/9	0	17.8	34.11	0	0	0	0	0	
		10	16.1	34.11	0	0	0	0	0	
		20	13.8	34.19	0	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナータ
 Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=Alexandrium tamarense, Ao=Alexandrium ostenfeldii
 Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス
 Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ
 Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ
 Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロトンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾湾口部に出現しています。噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。津軽海峡には出現していません。

水温は7月中旬は、噴火湾西部では12.7~19.9、噴火湾湾口部では14.8~18.3、津軽海峡では13.8~17.8です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報 (HK23)

(函館水試担当地区)

2007年7月6日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苫小牧	7/4	0	16.7	32.61	10	0	10	0	0	
太平洋西部		5	16.6	32.61	10	0	0	0	10	Dru10
7.0		10	16.5	32.61	0	0	0	0	20	Dru10, Dn10
		15	14.4	32.64	10	0	0	0	20	Dn20
虻田	7/2	0	17.4	32.04	0	0	0	0	30	Dt30
噴火湾東部		5	16.0	32.33	0	0	0	0	30	Dt20, Dru10
7.5		10	13.6	32.54	0	0	0	0	50	Dt10, Dru10, Dn30
		15	10.5	32.70	0	0	10	50	170	Dn170
		20	9.1	33.00	0	0	0	0	130	Dn130
		25	8.5	33.19	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコニオラクス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部に出現しています。噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部に出現しています。

水温は7月上旬は太平洋西部では14.4～16.7、噴火湾東部では8.5～17.4 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK22)

(函館水試担当地区)

2007年7月4日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
森	7/2	0	19.1	32.07	0	0	0	0	40	Dt40
噴火湾西部		10	14.4	32.33	0	0	0	0	20	Dt20
15.0		20	9.6	32.78	0	0	10	0	10	Dn10
		30	8.6	33.05	0	0	10	0	60	Dt60

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

水温は7月上旬は、噴火湾西部では8.6～19.1 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK21)

(函館水試担当地区)

2007年6月29日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苦小牧 太平洋西部 8.0	6/27	0	16.5	3.82	0	0	0	20	10	Dru10
		5	14.7	32.06	10	10	10	0	110	Ao10, Dn40, Dt70
		10	10.6	32.78	150	10	0	0	70	Dn70
		15	9.7	32.90	150	0	0	0	170	Dn170
虻田 噴火湾東部 10.0	6/27	0	19.8	31.81	0	0	0	0	10	Dt10
		5	18.6	31.88	0	0	0	0	20	Dt20
		10	15.3	31.71	0	0	20	0	10	Dn10
		15	10.5	32.47	0	0	0	0	20	Dn20
		20	9.0	32.57	0	0	0	0	20	Dn10, Dt10
	25	8.3	33.07	0	0	0	0	10	Dn10	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコニオラクス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィス ロテンドクタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部に出現しています。噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部に出現しています。

水温は6月下旬は太平洋西部では9.7～16.5、噴火湾東部では8.3～19.8 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK20)

(函館水試担当地区)

2007年6月22日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
森	6/20	0	17.2	32.04	60	0	0	0	0	
噴火湾西部		10	11.8	32.48	0	0	10	10	60	Dn40, Di10, Dro10
10.0		20	9.8	32.64	0	0	0	0	20	Dn20
		30	8.8	32.86	0	0	0	0	10	Dn10
知内	6/20	0	16.3	33.73	0	0	0	0	30	Di30
津軽海峡		10	14.3	34.01	0	0	0	0	0	
9.0		20	13.5	34.10	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコオラクス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィス ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部、津軽海峡に出現しています。

水温は6月下旬は、噴火湾西部では8.8～17.2、津軽海峡では13.5～16.3 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK19)

(函館水試担当地区)

2007年6月19日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
八雲	6/19	0	18.2	31.50	20	0	0	0	0	
噴火湾西部		5	17.2	31.60	0	0	0	0	0	
7.0		10	12.0	32.50	0	0	0	0	10	Di10
		15	10.3	32.63	0	0	0	10	50	Dn50
		20	9.6	32.75	0	0	0	0	0	
		25	9.2	32.80	0	0	0	0	0	
		30	8.8	33.01	10	0	0	0	20	Dn20

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオテックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

水温は6月中旬は噴火湾西部では8.8～18.2 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK18)

(函館水試担当地区)

2007年6月8日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苫小牧 太平洋西部 3.0	6/6	0	-	-	60	0	0	0	120	Dn110, Di10
		5	-	-	30	0	10	10	50	Dn50
		10	-	-	0	0	0	0	50	Dn40, Di10
		15	-	-	0	0	0	0	60	Dn60
虻田 噴火湾東部 7.5	6/4	0	14.3	30.82	20	0	0	0	0	
		5	13.2	32.22	0	0	0	40	40	Dn40
		10	10.0	32.49	10	0	10	0	40	Dn40
		15	9.6	32.75	0	0	0	0	50	Dn50
		20	9.5	32.75	10	0	0	0	20	Dn20
25	9.1	32.85	0	0	0	0	0			
八雲 噴火湾西部 8.0	6/8	0	12.9	29.97	10	0	0	20	10	Dn10
		5	10.1	32.47	0	0	0	10	40	Dn40
		10	9.6	32.56	0	0	0	30	60	Dn60
		15	9.4	32.60	0	0	0	0	110	Dn110
		20	9.1	32.70	0	0	0	0	30	Dn30
		25	8.8	32.77	0	0	0	0	10	Dn10
30	8.6	32.80	0	0	0	0	0			
鹿部 噴火湾湾口部 11.0	6/7	0	11.1	32.19	0	0	0	10	10	Dn10
		5	9.8	32.73	0	0	0	0	80	Dn70, Dro10
		10	9.4	32.84	0	0	0	0	20	Dn20
		15	9.2	32.97	0	0	0	0	30	Dn30
		20	9.0	32.99	0	0	0	0	20	Dn20
		25	8.2	32.98	0	0	0	0	10	Dn10
		30	8.3	33.13	0	0	0	0	10	Dn10
40	8.1	33.15	0	0	0	0	0			

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部に出現しています。噴火湾湾口部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。

水温は6月上旬は噴火湾東部では9.1～14.3、噴火湾西部8.6～12.9、噴火湾湾口部では8.1～11.1です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK17)

(函館水試担当地区)

2007年6月4日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
森	6/1	0	11.7	32.55	0	0	0	40	40	Dn40
噴火湾西部		10	9.7	32.52	0	0	0	0	80	Dn80
11.0		20	9.3	32.60	0	0	0	40	60	Dn60
		30	9.0	32.67	0	0	0	10	40	Dn40

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

水温は6月上旬は、噴火湾西部では9.0～11.7 度です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK16)

(函館水試担当地区)

2007年5月28日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苫小牧	5/23	0	10.5	31.84	10	0	0	0	0	
太平洋西部 2.5		5	9.8	32.18	10	0	0	0	20	Dn20
		10	9.4	32.52	0	0	0	0	60	Dn60
		15	8.7	32.74	0	0	0	0	70	Dn70
虻田	5/21	0	9.8	30.87	0	0	0	20	0	
噴火湾東部 10.0		5	8.9	32.44	0	0	0	30	20	Dn20
		10	8.4	32.52	0	0	0	0	40	Dn40
		15	8.3	32.60	0	0	0	10	0	
		20	8.2	32.69	0	0	0	0	20	Dn20
		25	7.8	32.72	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトゴニオラクサス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテンドクタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部に出現しています。噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部に出現しています。

水温は5月下旬は、太平洋西部では8.7～10.5、噴火湾東部では7.8～9.8 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK15)

(函館水試担当地区)

2007年5月23日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
森	5/22	0	11.3	31.57	0	0	0	0	0	
噴火湾西部		10	9.6	32.51	0	0	0	0	10	Dn10
9.0		20	8.7	32.67	0	0	10	20	50	Dn50
		30	7.3	32.81	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコニオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に少数出現しています。

水温は5月下旬は、噴火湾西部では7.3～11.3 度です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報 (HK14)

(函館水試担当地区)

2007年5月17日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苫小牧 太平洋西部 1.5	5/9	0	10.3	30.41	20	0	0	0	0	Dn10
		5	6.7	32.16	0	0	0	0	10	
		10	5.5	32.92	0	0	0	0	0	
		15	5.0	33.11	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 8.0	5/7	0	9.2	30.98	0	0	0	20	0	
		5	8.5	32.38	0	0	0	0	0	
		10	7.4	32.62	0	0	0	10	0	
		15	6.7	32.72	0	0	0	0	0	
		20	6.5	32.81	0	0	0	0	0	
		25	6.2	32.90	0	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 11.0	5/16	0	10.0	32.27	340	0	0	0	0	Dn10, Dro10 Dn10
		5	8.4	32.59	0	0	0	0	0	
		10	7.2	32.79	0	0	0	0	20	
		15	5.9	33.09	20	0	0	0	10	
		20	5.2	33.22	120	0	0	0	0	
		25	4.9	33.28	0	0	0	0	0	
30	4.9	33.34	0	0	0	0	0			

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラクタス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロトンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾西部に出現しています。噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部に少数出現しています。

水温は5月上旬は、太平洋西部では5.0～10.3、噴火湾東部では6.2～9.2、噴火湾西部では4.9～10.0です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK13)

(函館水試担当地区)

2007年5月10日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
鹿部	5/8	0	8.3	32.59	200	0	0	0	0	
噴火湾湾口部		5	7.5	32.69	370	0	0	20	0	
9.0		10	7.4	32.74	260	0	0	20	10	Dn10
		15	7.3	32.78	300	10	0	40	30	Ao10, Dn30
		20	7.3	32.80	500	20	0	50	0	Ao20
		25	7.3	32.83	290	0	0	10	10	Dn10
		30	7.3	32.83	370	0	0	10	0	
		40	7.3	32.84	270	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコオラックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテングタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾湾口部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾湾口部に出現しています。

水温は5月上旬は、噴火湾湾口部では7.3～8.3 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK12)

(函館水試担当地区)

2007年5月9日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 8.5	5/1	0	7.0	32.80	20	0	0	10	10	Dn10
		10	6.3	32.93	10	0	0	10	10	Dn10
		20	5.8	33.09	10	0	0	10	0	
		30	4.9	33.16	0	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 8.0	5/7	0	11.0	33.50	10	0	0	0	0	
		10	10.4	33.87	10	0	0	0	0	
		20	10.3	33.88	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオテックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィス ロトンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部、津軽海峡に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。津軽海峡には出現していません。

水温は5月上旬は、噴火湾西部では4.9～7.0、津軽海峡では10.3～11.0 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK11)

(函館水試担当地区)

2007年4月27日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苫小牧 太平洋西部 2.5	4/26	0	6.4	31.21	0	0	0	10	90	Dn90
		5	6.3	31.31	20	0	0	0	70	Dn70
		10	6.3	31.44	0	0	0	0	20	Dn20
		15	4.8	32.49	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 16.0	4/23	0	6.9	29.98	20	0	0	0	0	
		5	5.5	32.79	40	0	0	0	10	Dn10
		10	5.2	32.84	10	0	0	0	10	Dn10
		15	5.1	32.93	0	0	0	20	10	Dn10
		20	5.1	32.95	0	0	0	0	0	
	25	5.1	32.95	20	0	0	0	0		

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名プロトコニオラクス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィス ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部に出現しています。

水温は4月下旬は、太平洋西部では4.8～6.4、噴火湾東部では5.1～6.9 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK10)

(函館水試担当地区)

2007年4月25日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>At</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
八雲 噴火湾西部 6.0	4/24	0	8.7	30.34	630	0	10	100	0	
		5	6.4	32.38	380	0	0	10	10	Dn10
		10	5.2	33.09	40	0	0	0	0	
		15	5.0	33.28	30	0	0	0	0	
		20	5.0	33.29	30	10	0	0	0	Ao10
		25	4.9	33.33	0	10	0	0	0	Ao10
森 噴火湾西部 7.0	4/20	0	5.6	32.55	80	0	0	20	0	
		10	5.0	33.01	50	0	0	0	0	
		20	4.7	33.17	10	0	0	0	0	
		30	4.5	33.25	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィシス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィシス・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオテックス, *At*=*Alexandrium tamarense*, *Ao*=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィシス ノルヴェジカ, *Dt*= *Dinophysis tripos* デイノフィシス トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィシス ミトラ, *Dc*=*Dinophysis caudata* デイノフィシス コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィシス インファンデブラ, *Dru*=*Dinophysis rudgei* デイノフィシス ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィシス ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に出現しています。

水温は4月下旬は、噴火湾西部では4.5～8.7 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK9)

(函館水試担当地区)

2007年4月13日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					<i>A.t.</i> 細胞/L	<i>A</i> 属の他種 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苫小牧 太平洋西部 5.5	4/11	0	5.1	32.73	10	0	0	0	0	
		5	4.7	32.82	20	0	0	0	20	Dn20
		10	3.9	33.12	0	0	0	0	0	
		15	3.9	33.13	0	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 13.5	4/9	0	5.7	32.87	0	0	0	0	0	
		5	5.4	33.01	10	0	0	0	0	
		10	5.1	33.10	0	0	0	0	0	
		15	4.7	33.18	0	10	0	0	0	Ao10
		20	4.5	33.20	0	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 11.0	4/13	0	5.3	32.60	100	0	0	20	0	
		10	4.9	33.16	0	0	0	10	10	Dn10
		20	4.7	33.20	20	0	0	10	0	
		30	4.4	33.31	10	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 12.0	4/12	0	5.2	33.09	50	0	0	0	0	
		5	5.1	33.16	20	0	0	0	0	
		10	5.1	33.16	30	0	0	0	0	
		15	4.9	33.15	0	0	0	0	10	Dn10
		20	4.7	33.20	0	0	0	0	0	
		25	4.7	33.22	20	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 12.0	4/12	0	9.2	33.78	0	0	0	20	0	
		10	9.2	33.84	0	0	0	0	0	
		20	9.2	33.85	0	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ・アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, *A.t.*=*Alexandrium tamarense*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部に出現しています。
津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部、津軽海峡に出現しています。

水温は4月上旬は、太平洋西部では3.9~5.1、噴火湾東部では4.4~5.7、噴火湾西部では4.4~5.3、噴火湾湾口部では4.5~5.2、津軽海峡では9.2です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK8)

(函館水試担当地区)

2007年4月2日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*			備考
					At 細胞/L	A属の他種 細胞/L	D.fortii 細胞/L	D.acum. 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
様似	3/27	0	3.1	32.92	0	0	0	0	0	
太平洋中部 2.5		10	3.6	33.35	0	0	0	0	0	
		15	3.9	33.38	0	0	0	0	0	
		20	3.9	33.41	0	0	0	0	0	
苫小牧	3/28	0	4.5	33.25	0	0	0	0	0	
太平洋西部 3.2		5	4.0	33.22	0	0	0	0	0	
		10	3.9	33.33	0	0	0	0	0	
		15	3.8	33.34	10	0	0	0	0	
虻田	3/27	0	4.7	32.39	0	0	0	0	0	
噴火湾東部 3.5		5	4.6	33.12	0	0	0	0	0	
		10	4.5	33.19	10	10	0	0	0	Ao10
		15	4.3	33.25	0	0	0	0	0	
		20	4.2	33.26	0	0	0	0	0	
		25	4.2	33.33	0	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナータ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, At=*Alexandrium tamarense*, Ao=*Alexandrium ostenfeldii*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェイカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋西部、噴火湾東部に少数出現しています。太平洋中部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部、太平洋西部、噴火湾東部には出現していません。

水温は4月上旬は、太平洋中部では3.1～3.9、太平洋西部では3.8～4.5、噴火湾東部では4.2～4.7です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK7)

(函館水試担当地区)

2007年3月27日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種	下痢性原因種*			備考
					<i>Alexandrium</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
森 噴火湾西部 6.0	3/22	0	3.9	33.25	0	0	0	0	
		10	3.9	33.26	0	0	0	0	
		20	3.9	33.30	0	0	0	0	
		30	4.1	33.32	0	0	20	0	
鹿部 噴火湾湾口部 4.5	3/23	0	4.4	33.25	10	0	30	0	
		5	4.3	33.35	130	0	0	0	
		10	4.6	33.44	0	0	10	10	Dn10
		15	4.6	33.44	0	0	0	0	
		20	4.7	33.43	20	0	0	0	
		25	4.7	33.43	0	0	0	0	
		30	4.6	33.42	0	0	0	0	
40	4.6	33.42	0	0	0	0			
知内 津軽海峡 13.0	3/26	0	8.3	33.69	0	0	80	0	
		10	8.3	33.76	0	0	50	0	
		20	8.4	33.78	0	0	60	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコニオラックス, A.t.=*Alexandrium tamarense*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾湾口部に出現しています。太平洋西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部、噴火湾湾口部、津軽海峡に出現しています。

水温は3月下旬は、噴火湾西部では3.9~4.1、噴火湾口部では4.3~4.7、津軽海峡では8.3~8.4です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK6)

(函館水試担当地区)

2007年3月22日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 ()	塩分 (psu)	麻痺性原因種	下痢性原因種*			備考
					<i>Alexandrium</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
虻田	2/19	0	3.8	33.03	0	0	10	0	
噴火湾東部 5.3		5	3.9	33.33	0	0	0	0	
		10	4.1	33.31	0	0	0	0	
		15	4.3	33.34	0	0	0	0	
		20	4.3	33.35	0	0	0	0	
		25	4.3	33.37	0	0	0	0	

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロコニオラックス, A.t.=*Alexandrium tamarense*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部に少数出現しています。

水温は3月中旬は、噴火湾東部では3.9～4.3 です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK5)

(函館水試担当地区)

2007年3月20日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*		備考
					<i>Alexandrium</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
様似 太平洋中部 3.5	3/15	0	2.9	33.19	0	0	0	0	
		10	2.9	33.26	0	0	0	0	
		15	2.9	33.35	0	0	0	0	
		20	3.0	33.36	0	0	0	0	
苫小牧 太平洋西部 2.5	3/8	0	2.2	32.70	0	0	0	0	
		5	2.2	32.78	0	0	0	0	
		10	2.2	32.78	0	0	0	10	Dn10
		15	2.2	32.80	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 8.0	3/14	0	4.2	33.21	20	0	0	0	
		5	3.7	33.24	0	0	0	0	
		10	3.6	33.24	10	0	0	0	
		15	3.6	33.25	10	0	0	0	
		20	3.6	33.24	0	0	0	0	
		25	3.6	33.25	10	0	0	0	
森 噴火湾西部 12.0	3/1	0	4.1	33.23	0	0	0	0	
		10	4.1	33.18	0	0	0	0	
		20	4.1	33.18	0	0	0	0	
		30	4.1	33.18	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 10.0	3/8	0	2.2	32.83	0	0	0	0	
		5	3.9	32.82	0	0	0	0	
		10	4.3	32.94	0	0	0	0	
		15	4.4	33.05	0	0	0	0	
		20	4.4	33.17	0	0	0	0	
		25	4.4	33.18	0	0	0	0	
		30	4.4	33.19	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 9.0	3/14	0	8.0	33.79	0	0	0	0	
		10	8.0	33.84	0	0	0	10	Di10
		20	8.0	33.85	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナタ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコオラックス, A.t.=*Alexandrium tamarense*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテユンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾西部に少数出現しています。太平洋中部、太平洋西部、噴火湾湾口部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋西部、津軽海峡に少数出現しています。太平洋中部、噴火湾東部、噴火湾西部、噴火湾湾口部には出現していません。

水温は3月上旬は、太平洋中部では2.9~3.0、太平洋西部では2.2、噴火湾西部では3.6~4.2、噴火湾湾口部では2.2~4.4、津軽海峡では8.0です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK4)

(函館水試担当地区)

2007年2月23日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*		備考
					<i>Alexandrium</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
様似	2/19	0	1.6	32.39	0	0	0	0	
太平洋中部 3.5		10	1.7	32.61	0	0	10	0	
		15	1.6	32.64	0	0	0	0	
		20	1.5	32.67	0	0	0	0	
苦小牧	2/21	0	3.0	32.88	0	0	0	0	
太平洋西部 6.0		5	3.0	32.92	0	0	0	0	
		10	3.1	32.96	0	0	0	0	
		15	3.1	32.96	0	0	0	0	
虻田	2/19	0	3.9	33.01	0	0	0	0	
噴火湾東部 10.5		5	3.9	33.18	10	0	0	0	
		10	3.9	33.18	20	0	0	0	
		15	4.0	33.21	0	0	0	0	
		20	4.0	33.21	0	0	0	0	
		25	4.3	33.35	0	0	0	0	
八雲	2/19	0	4.1	33.39	0	0	0	0	
噴火湾西部 8.5		5	4.1	33.43	0	0	0	0	
		10	4.2	33.48	0	0	0	10	Dru10
		15	4.3	33.48	0	0	0	0	
		20	4.3	33.52	0	0	0	0	
		25	4.4	33.52	0	10	0	0	
		30	4.5	33.53	0	0	0	0	
森	2/21	0	4.6	-	0	0	0	0	
噴火湾西部 11.0		10	4.6	-	0	0	0	0	
		20	4.5	-	0	0	0	0	
		30	4.5	-	0	0	0	0	
		40	4.6	-	0	0	0	0	
鹿部	2/22	0	5.1	-	0	0	0	0	
噴火湾湾口部 15.0		5	4.8	-	0	0	0	0	
		10	4.6	-	0	0	0	0	
		15	4.6	-	0	0	0	0	
		20	4.6	-	0	0	0	0	
		25	4.4	-	0	0	0	0	
		30	4.5	-	10	0	0	0	
		40	4.6	-	0	0	0	0	
知内	2/19	0	9.0	33.69	0	0	0	0	
津軽海峡 5.0		10	9.0	33.72	0	0	0	0	
		20	9.1	33.75	0	0	0	20	Di20

**D.fortii*=*Dinophysis fortii* デイノフィス フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* デイノフィス アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 フロココオラクウス, A.t.=*Alexandrium tamarense*

Dn=*Dinophysis norvegica* デイノフィス ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* デイノフィス トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* デイノフィス ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* デイノフィス コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* デイノフィス インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* デイノフィス ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* デイノフィス ロトンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部、噴火湾湾口部に少数出現しています。太平洋中部、太平洋西部、噴火湾西部、津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは太平洋中部、噴火湾西部、津軽海峡に少数出現しています。太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾湾口部には出現していません。

水温は2月下旬は、太平洋中部では1.5~1.7、太平洋西部では3.0~3.1、噴火湾東部では3.9~4.3、噴火湾西部では4.1~4.6、噴火湾湾口部では4.4~5.1、津軽海峡では9.0~9.1です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK3)

(函館水試担当地区)

2007年2月13日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*		備考
					<i>Alexandrium</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D属の他種</i> 細胞/L	
様似	2/5	0	2.5	32.80	0	0	0	0	
太平洋中部 3.0		10	3.5	33.09	0	0	0	0	
		15	3.9	33.15	0	0	0	0	
		20	4.3	33.27	0	0	0	0	
苫小牧	2/7	0	3.4	32.82	0	0	0	0	
太平洋西部 5.5		5	3.3	32.92	0	0	0	0	
		10	3.7	32.97	0	0	0	0	
		15	3.9	33.01	0	0	0	0	
虻田	2/5	0	4.1	33.49	0	0	0	0	
噴火湾東部 12.0		5	4.1	33.16	0	0	0	0	
		10	4.8	33.32	0	0	0	0	
		15	4.9	33.36	0	0	0	0	
		20	5.3	33.48	0	0	0	0	
		25	5.5	33.58	0	0	0	0	
森	2/1	0	4.6	33.19	0	0	0	0	
噴火湾西部 8.5		10	5.3	33.51	0	0	0	0	
		20	5.4	33.52	0	0	0	0	
		30	5.9	33.65	0	0	10	0	
鹿部	2/5	0	4.7	33.51	0	0	0	0	
噴火湾湾口部 13.0		5	4.7	33.40	0	0	0	0	
		10	4.7	33.42	0	0	0	0	
		15	4.8	33.45	0	0	0	0	
		20	4.8	33.45	0	0	0	0	
		25	4.8	33.45	0	0	0	0	
		30	4.8	33.43	0	0	0	0	
	40	4.8	33.43	0	0	0	0		
知内	2/5	0	10.6	33.75	0	0	0	0	
津軽海峡 20.0		10	10.5	33.82	0	0	0	0	
		20	9.7	33.86	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルトイ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコオラックス, A.t.=*Alexandrium tamarense*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt=*Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロテュンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部～津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に少数出現しています。太平洋中部、太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾湾口部、津軽海峡には出現していません。

水温は2月上旬は、太平洋中部では2.5～4.3、太平洋西部では3.3～3.9、噴火湾東部では4.1～5.5、噴火湾西部では4.6～5.9、噴火湾湾口部では4.7～4.8、津軽海峡では9.7～10.6です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK2)

(函館水試担当地区)

2007年2月5日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*		備考
					<i>Alexandrium</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	<i>D</i> 属の他種 細胞/L	
苦小牧 太平洋西部 8.0	1/25	0	4.9	33.17	0	0	0	0	
		5	4.9	33.30	0	0	0	0	
		10	5.0	33.31	0	0	0	0	
		15	5.0	33.29	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 9.0	1/29	0	5.1	33.49	20	0	0	0	
		5	5.1	33.44	0	10	0	0	
		10	5.2	33.50	0	0	0	0	
		15	5.3	33.53	0	0	0	0	
		20	5.3	33.52	0	0	0	0	
森 噴火湾西部 12.0	1/19	0	5.8	33.46	0	0	0	10	Dt10
		10	5.8	33.50	0	0	0	0	
		20	5.8	33.49	0	0	0	0	
		30	5.8	33.47	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 17.0	1/26	0	4.9	33.25	0	0	0	0	
		5	5.0	33.32	0	0	0	0	
		10	5.1	33.35	0	0	0	0	
		15	5.1	33.37	0	0	0	0	
		20	5.2	33.38	0	0	0	0	
		25	5.1	33.41	0	0	0	0	
知内 津軽海峡 12.0	1/29	0	9.7	33.72	0	0	0	0	
		10	9.7	33.76	0	0	0	0	
		20	9.7	33.78	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキミナタ
Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プロトコオラックス, A.t.=*Alexandrium tamarense*
Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス
Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ
Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ
Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロトゥンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは噴火湾東部に少数出現しています。太平洋西部、噴火湾西部～津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾東部、噴火湾西部に少数出現しています。太平洋西部、噴火湾湾口部、津軽海峡には出現していません。

水温は1月下旬は、太平洋西部では4.9～5.0、噴火湾東部では5.1～5.5、噴火湾西部では5.8、噴火湾湾口部では4.9～5.2、津軽海峡では9.7です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)

貝毒プランクトンモニタリング速報(HK1)

(函館水試担当地区)

2007年1月23日

北海道立函館水産試験場調査研究部

地点 透明度(m)	月日	深度 (m)	水温 (℃)	塩分 (psu)	麻痺性原因種		下痢性原因種*		備考
					<i>Alexandrium</i> 細胞/L	<i>D.fortii</i> 細胞/L	<i>D.acum.</i> 細胞/L	D属の他種 細胞/L	
様似 太平洋中部 6.0	1/15	0	4.6	33.00	0	0	0	0	
		10	4.6	33.04	0	0	0	0	
		15	4.6	33.04	0	0	0	0	
		20	4.6	33.06	0	0	0	0	
苦小牧 太平洋西部 4.0	1/12	0	6.0	33.32	0	0	0	0	
		5	6.0	33.40	0	0	0	0	
		10	6.2	33.48	0	0	0	0	
		15	6.2	33.46	0	0	0	0	
虻田 噴火湾東部 10.0	1/16	0	6.2	33.55	0	0	0	0	
		5	6.2	33.58	0	0	0	0	
		10	6.2	33.59	0	0	0	0	
		15	6.3	33.61	0	0	0	0	
		20	6.3	33.64	0	0	0	0	
八雲 噴火湾西部 8.5	1/15	0	6.3	33.62	0	10	0	0	
		5	6.3	33.70	0	0	0	0	
		10	6.3	33.72	0	0	0	0	
		15	6.3	33.72	0	0	0	0	
		20	6.4	33.72	0	0	0	0	
		25	6.4	33.73	0	0	0	20	Dt20
森 噴火湾西部 7.5	1/10	0	6.7	33.41	0	0	0	10	Dt10
		10	6.8	33.52	0	0	0	20	Dt20
		20	6.9	33.54	0	0	0	20	Dt20
		30	6.9	33.59	0	0	0	0	
鹿部 噴火湾湾口部 11.5	1/18	0	5.1	33.19	0	0	0	0	
		5	5.2	33.34	0	0	0	0	
		10	5.3	33.33	0	0	0	0	
		15	5.4	33.39	0	0	0	0	
		20	5.4	33.39	0	0	0	0	
		25	5.5	33.41	0	0	0	0	
		30	5.5	33.43	0	0	0	0	
40	5.5	33.41	0	0	0	0			
知内 津軽海峡 22.0	1/16	0	9.8	33.47	0	0	0	0	
		10	9.8	33.79	0	0	0	0	
		20	9.8	33.77	0	0	0	0	

* *D.fortii*=*Dinophysis fortii* ティノフィシ フォルティ; *D.acum.*=*Dinophysis acuminata* ティノフィシ アキュミナータ

Alexandrium アレキサンドリウム =旧名 プトコオウラクス, A.t.=*Alexandrium tamarense*

Dn=*Dinophysis norvegica* ティノフィシ ノルヴェジカ, Dt= *Dinophysis tripos* ティノフィシ トリポス

Dm=*Dinophysis mitra* ティノフィシ ミトラ, Dc=*Dinophysis caudata* ティノフィシ コウダータ

Di=*Dinophysis infundibula* ティノフィシ インファンデブラ, Dru=*Dinophysis rudgei* ティノフィシ ルジエイ

Dro=*Dinophysis rotundata* ティノフィシ ロトンダタ

コメント

麻痺性貝毒プランクトンは太平洋中部～津軽海峡には出現していません。

下痢性貝毒プランクトンは噴火湾西部に少数出現しています。太平洋中部、太平洋西部、噴火湾東部、噴火湾湾口部、津軽海峡には出現していません。

水温は1月中旬は、太平洋中部では4.6、太平洋西部では6.0～6.2、噴火湾東部では6.2～6.4、噴火湾西部では6.3～6.9、噴火湾湾口部では5.1～5.5、津軽海峡では9.8です。

(担当:馬場勝寿・菅原理恵子)